

2019 年度全学研修会

1. 日 時 2019 年 10 月 21 日（月） 13：30～17：30（17：45～ 懇親会）
2. 場 所 本学 鷹の台校
 9 号館 2F 205 講義室（全体説明、全体討論、分科会 A）
 9 号館 2F 211 講義室（分科会 B）
 9 号館 2F 206 講義室（分科会 C）
 12 号館 8F 談話室 MAU（懇親会）
3. テーマ 「Beyond 2029—明日の Musabi を構想する」
4. 研修会の目的：

今年度は「B e y o n d 2 0 2 9—明日のM u s a b i を構想する」というテーマを掲げ、ムサビの将来像をさぐる全学研修会とする。2029年に迎える100周年を一つの契機として、本学のアイデンティティをいかに確認し、私たちが10年後、20年後においてどのような形で時代の動向をけん引していくのか、そのためには昨今の大学を取り巻く情勢のなかでどのような研究や教育の改革が必要となるのかといった観点から議論する。その際、創立80周年で行われた事業を振り返りながら、結節点となる100周年での記念事業への期待や希望も語り合いたい。

今春、学長委嘱により若手教職員による100周年構想ワーキングチームが発足し、すでに半年にわたる検討を行って、先ごろ答申がまとめられたところである。そこで、100周年構想ワーキングチームによる検討内容を全学で共有するとともに、各分科会では議論の端緒となる課題を提起してもらいたい。

5. プログラム

- 13:30～ 開会の辞（司会：ファカルティ・ディベロップメント委員会副委員長）
理事長挨拶、学長挨拶
開催趣旨説明（ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長）
- 13:50～14:15 80周年記念事業（2009年）以降の取り組み（千羽一郎総務グループ長）
- 14:15～14:50 ムサビ100周年（2029年）に向けて
・100周年構想ワーキングチームの報告（富井大裕准教授）
【質疑応答の後、分科会の会場へ移動】
- 15:00～16:30 ・分科会での議論
A. ミッション（FD委員：森敏生教授、尾長良範教授）
テーマ：「ムサビ」が在野／美大／私大…として牽引しなくてはならないもの——具体的な施策というよりは100周年とその先の未来に向けて挑戦すべき新しいミッションを検討する。
B. アクション（FD委員：鈴木明教授、吉川民仁教授）
テーマ：「ムサビ」が100周年とその先の未来に向けて中長期の大学改革として取り組んでいかなければならないもの——具体的な施策の提案、何をアクションしていくかを検討する。
C. レガシー（FD委員：白石美雪教授）
テーマ：「ムサビ」のこれまでの歴史を培ってきた財産や誇り、対外的にアピールできる強み——歴史を多角的に振り返り、それを生かしてどのように100周年を迎えるか（事業や企画などを含めて）を検討する。
【全体会場へ移動】
- 16:40～ 全体討論
- 16:40～17:10 ・各分科会からの報告（各10分程度）
- 17:10～17:25 ・質疑応答、意見交換
- 17:25～17:30 ・まとめ（ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長）
- 17:30 閉会の辞（司会：ファカルティ・ディベロップメント委員会副委員長）
【懇親会場へ移動】
- 17:45～19:30 懇親会（12号館8階MAU）

以 上